〔科目名〕 経営演習Ⅱ	〔単位数〕 4単位	〔科目区分〕 演習科目																					
〔担当者〕 紫関正博		〔授業の方法〕 演習																					
〔演習テーマ〕 会計制度と現代会計，企業分析の実践																							
〔演習内容〕 「経営演習Ⅱ」では、「会計と財務」情報を読み解くために、先ず、伝統的な財務諸表分析の手法を整理し、企業価値評価の基本的な手法について学習する。また、「会計と財務」情報を読み解くために、現代会計の実務を学び、現代会計の基底にある会計の社会的・制度的役割に対する理解を深めていく。 演習では、企業分析、会計制度と現代会計の実務を取り扱ったテキストを輪読する。輪読の際には、分担を行い、報告の担当者は、作成したレジュメを用いて担当箇所を発表する。発表の機会を通じて、レジュメの作成や発表のスキルを向上させてほしい。 ゼミでは、輪読以外にも、企業の経営や会計に関する話題を取り上げ、簿記と会計に関する演習も時折取り入れながら進める予定です。 場合によっては、ゼミ生と相談の上で、演習内容を変更することもあります。																							
〔科目の到達目標〕 企業の「会計と財務」に関する専門的知識と現代会計の実務の習得を通じて、企業の「会計と財務」情報を読み解くことを目標とする。 ①主要な財務諸表分析の手法を活用できること。 ②企業の「会計と財務」情報を読み解く上で必要となる専門的知識と主な現代会計の実務を習得すること。 ③上記のことを基に、発表やレポートの作成を行う。さらには、企業の「会計と財務」情報を読み解くこと。																							
〔ディプロマ・ポリシー（DP）との関係〕																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4" data-bbox="102 1243 863 1294">学部</th> <th colspan="3" data-bbox="863 1243 1423 1294">学科</th> </tr> <tr> <th data-bbox="102 1294 300 1395">DP1</th> <th data-bbox="300 1294 489 1395">DP2</th> <th data-bbox="489 1294 679 1395">DP3</th> <th data-bbox="679 1294 863 1395">DP4</th> <th data-bbox="863 1294 1053 1395">DP1</th> <th data-bbox="1053 1294 1243 1395">DP2</th> <th data-bbox="1243 1294 1423 1395">DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="102 1395 300 1395">○</td> <td data-bbox="300 1395 489 1395"></td> <td data-bbox="489 1395 679 1395"></td> <td data-bbox="679 1395 863 1395"></td> <td data-bbox="863 1395 1053 1395"></td> <td data-bbox="1053 1395 1243 1395"></td> <td data-bbox="1243 1395 1423 1395">○</td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	○						○
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
○						○																	
〔前提条件〕 - 積極的にゼミに参加することが求められます。 - 日商簿記3級程度の知識があること。																							
〔学修の課題、評価の方法〕（テスト、レポート等） ゼミへの参加と貢献（質疑応答など）、発表、レポート（2回程度、そのうちの1回は、企業分析レポートを予定）を総合して評価する。																							
〔教科書等〕 （教科書） - 松村勝弘・松本敏史・篠田朝也・西山俊一 著『新訂版 財務諸表分析入門—Excel®でわかる企業力—』、株式会社ビーケイシー、2015年。 - 伊藤邦雄『新・現代会計入門（第6版）』、中央経済社、2024年。 ※テキストは変更する場合がありますので、初回の授業で提示します。 （参考書） - 鈴木義夫・千葉修身 著『会計研究入門—“会計はお化けだ!”』、森山書店、2015年。																							
〔実務経歴〕 なし																							

授業スケジュール	
時期	テーマと内容
第1回 ～ 第5回	テーマ:伝統的な財務諸表分析 内 容:安全性, 収益性, 成長性などの財務諸表分析の手法と事例
第6回 ～ 第8回	テーマ:連結財務諸表の分析 内 容:セグメント情報, キャッシュ・フロー分析
第9回 ～ 第12回	テーマ:企業価値評価 内 容:資本コスト, WACC, EVA
第13回 ～ 第15回	テーマ:現代会計の実務 内 容:リース会計, 無形資産会計などの代表的な現代会計の実務
第16回 ～ 第18回	テーマ:実務と制度 内 容:企業の会計実務と会計制度の関係性
第19回 ～ 第22回	テーマ:有価証券報告書 内 容:企業の有価証券報告書の構造と内容
第23回 ～ 第28回	テーマ:企業分析の実践 内 容:企業の「会計と財務」情報の分析と企業分析レポートの作成
第29回 ～ 第30回	テーマ:企業分析のまとめ 内 容:企業の「会計と財務」情報の分析結果の発表とまとめ